



匠工之以規矩。猶音樂之以六律。音樂之以六律。猶地理之以天度。雖有規模大小之異。其為法則一焉。未有舍是而不粗且妄者矣。是故雖畫之明。不得以弗由此。公輸子之巧。不得以弗由此。師曠之聰。不得以弗由此。項、小枝猶且然。矧茲堪輿之學。以五洲山海為其任者乎。是故成方員。必因規矩。以五音。必因六律。覈地理。不因天度之數。可謂精乎。柴田士登。乃圭之暇。好地理學。嚮刻坤輿畧全圖。旋復作蝦夷搗壤圖。將俟余文鋪諸梓。一日余訪其居。乃晤之曰。是為一箇癖哉。蓋其圖也。以度數為要。度而分。而秒。逐一配者。可推以毫忽。所謂精矣。余聞之。西洋諸地。北極五十度以上。猶有諸穀生。而蝦夷大半不過四十餘度。其獨不可耕稼耶。世人曾弗之省。以為棄地。亦由其不知度數耳。嗚呼。斯圖一出。肥硯可察。廣袤可畫。以至於寒熱氣候利害。施舍可量。且了焉。而蝦夷圖鄉。闢其鴻荒者。幾自士登始。此則不唯自家嗜好之為。寔有功於天下。後世宜鮮少哉。

嘉永甲寅歲六月中浣。江都雅志。正木篤伯敬甫。

瑞園高橋註書

凡例

○此圖狹小ニメ地名等モ詳ニ記載スルヲ能ハス唯其著シキ者ヲ舉ク他日實測ノ精當ヲ嗣刻ノ以テ遺憾無ラシメント欲ス

○北蝦夷地方ノ如キ古ヨリ吾邦ニ傳ルモノ地理ノ天度ニ合フヲ見ス頃日西洋ノ船長某ナルモノ嘗テ此地ヲ測量セシ圖ヲ得テ之ヲ校正ス若シ人此地ヲ履ムモノ此番ニ依テ天度ヲ測リ地理ヲ察セハ以テ大ナル過ナカラン乎

○北蝦夷舊名ハガラフト又「ダライカイ」又「奧蝦夷」等ノ數名アリ西洋人ハ「薩牙連」又「トコカ」ト稱ス千島ハ又「蝦夷人」之ヲ「セブカト」云ヒ西洋人ノ「グ」リ「ン」又「キリ」リ以テ諸島ト云モノ即チ是ナリ

○皇國所屬ノ地ニ山川岬港ノ名稱洋夷ノ名クル所ト雖モ記メ以テ考證ニ備フ敢テ彼ノ名稱ヲ慕フニ非ス

○圖中ノ記號ハ左ノ如シ

■ 皇國領 ■ 支那領 ■ 俄羅斯領

● 城下 ● 山脉

嘉永七甲寅秋七月書於江戶淺草梶南橋北一吏舍
北海新發田耘收藏

如昇圖書記



匠工之以規矩。猶音樂之以六律。音樂之以六律。程地理之以天度。雖有規模大小之異。其為法則一焉。未有舍是而不粗且妄者矣。是故雖婁之明。不得以弗由此。公輸子之巧。不得以弗由此。師曠之聰。不得以弗由此。項、小枝猶且然。矧茲堪輿之學。以五洲山海為其任者乎。是故成方員。必因規矩。正五音。必因六律。暇好地理學。嚮刻坤輿畧全圖。旋復作蝦夷、撓壤圖。將俟余文鋪諸梓。一日余訪其居。乃晤之曰。是為一箇癖哉。蓋其圖也。以度數為要。度而分。而秒。逐一配者。可推以毫忽。所謂精矣。余聞之。西洋諸地。北極五十度以上。猶有諸般生度。而蝦夷大半不過四十餘度。奚獨不可耕稼耶。世人曾弗之省。以為棄地。亦由其不知度數耳。嗚呼。斯圖一出。肥硯可察。廣袤可畫。以至於寒熱氣候利害。施舍可量。且了焉。而蝦夷圖鄉。闢其鴻荒者。幾自士登始。此則不唯自家嗜好之為。寔有功於天下。後世豈鮮少哉。

嘉永甲寅歲六月中浣。江都雅志。正木篤伯敬甫。

瑞園高橋註書



凡例

○此圖狹小ニメ地名等モ詳ニ記載スルヲ能ハス唯其著シキ者ヲ舉ク他日實測ノ精當ヲ嗣刻ノ以テ遺憾無ラシメント欲ス

○北蝦夷地方ノ如キ古ヨリ吾邦ニ傳ルモノ地理ノ天度ニ合フヲ見ス頃日西洋ノ船長某ナルモノ嘗テ此地ヲ測量セシ圖ヲ得テ之ヲ校正ス若シ人此地ヲ履ムモノ此番ニ依テ天度ヲ測リ地理ヲ察セハ以テ大ナル過ナカラン乎

○北蝦夷舊名ハガラフト又「ダライカイ」又「奧蝦夷」等ノ數名アリ西洋人ハ「薩牙連」又「トコカト」稱ス千島ハ又「蝦夷人」之ヲ云フカト云ヒ西洋人ノ「グ」リ「ン」又「キ」リリ以テ諸島ト云モノ即チ是ナリ

○皇國所屬ノ地ニ山川岬港ノ名稱洋夷ノ名クル所ト雖「非」記メ以テ考證ニ備フ敢テ彼ノ名稱ヲ慕フニ非ス

○圖中ノ記號ハ左ノ如シ

■ 皇國領 ■ 支那領 ■ 俄羅斯領

○ 城下 ○ 山脈

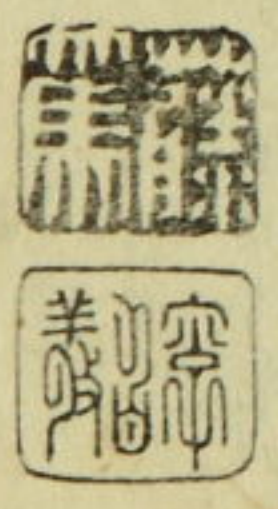
嘉永七甲寅秋七月書於江戶淺草梶南橋北一吏舍
北海新發田耘收藏

如昇圖書記

匠工之以規矩。猶音樂之以六律。音樂之以六律。於地理之以天度。雖有規模大小之異。其為法則一焉。未有舍是而不粗且妄者矣。是故離婁之明。不得以弗由此。公輸子之巧。不得以弗由此。師曠之聰。不得以弗由此。殞之小枝。猶且然。矧茲堪輿之學。以五洲山海為其任者乎。是故成方員。必因規矩。正五音。必因六律。覈地理。不因天度之數。可謂精乎。柴田士登。刀圭之暇。好地理學。嚮刻坤輿畧全圖。旋復作蝦夷接壤圖。將俟余文繡諸梓。一日余訪其居。乃眎之曰。是吾一箇癖哉。蓋其圖也。以度數為要。度而分。之而秒。逐一配當。可推以至毫忽。所謂精矣。余聞之。西洋諸地。北極五十度以上。猶有諸穀生產。而蝦夷大半。不過四十餘度。奚獨不可耕稼耶。世人曾弗之省。以為棄地。亦由其不知度數耳。嗚呼。斯圖一出。肥磽可察。廣袤可畫。以至於寒熱氣候利害施舍。可量且了焉。而蝦夷闔鄉。闢其鴻荒者。幾自士登始。此則不唯自家嗜好之為。寔有功於天下後世。豈鮮少哉。

嘉永甲寅歲六月中浣江都雜寔正木篤伯敬甫

瑞園高橋珪書





五百

五百

五百

五百

五百

五百

五百

六十

六十

五五

五五

五十

五十

滿

薩

阿波海

部

谷

本

韓

嶽

市

リ

ア

阿

葛

斯

海

牙

大サタル島

小サタル島

ソリスノ岬

ロリスノ岬

リスノ岬

浅岬

ゴイ子ノ岬

コトアノ岬

ナラ岬

カトコカ岬

アノ岬

シカ岬

シカ岬

カトコカ岬

ソリスノ岬

シカ岬

アノ岬

カトコカ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

カトコカ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

カトコカ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

カトコカ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

カトコカ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

カトコカ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

カトコカ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

カトコカ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

カトコカ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

カトコカ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

カトコカ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

カトコカ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

カトコカ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

カトコカ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

カトコカ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

アノ岬

シカ岬

於馬以以山海律之。環圖。一箇配極。由畫。之。

凡例

○此圖狹小ニメ地名等モ詳ニ記載スルヲ能ハス
唯其著シキ者ヲ舉ク他日實測ノ精畧ヲ嗣刻メ
以テ遺憾無ラシメント欲ス

○北蝦夷地方ノ如キ古ヨリ吾邦ニ傳ルモノ地理
ノ天度ニ合フヲ見ス頃日西洋ノ船長某ナルモ
ノ嘗テ此地ヲ測量セシ圖ヲ得テ之ヲ校正ス若
シ人此地ヲ履ムモノ此畧ニ依テ天度ヲ測リ地
理ヲ察セハ以テ大ナル過ナカラシ乎

○北蝦夷舊名ハ「カラフト」又「タライカイ」又「奥蝦夷」
等ノ數名アリ西洋人ハ「薩牙蓮」又「トコカト」稱ス
千島ハ又「蝦夷人」之ヲ「セブカト」云ヒ西洋人ノ「ク
リレン」又「キリリス」諸島ト云モノ即チ是ナリ

○皇國所屬ノ地ニ山川岬港ノ名稱洋夷ノ名クル
所ト雖氏記メ以テ考證ニ備フ敢テ彼ノ名稱ヲ
慕フニ非ス

○圖中ノ記號ハ左ノ如シ

■ 皇國領 ■ 支那領 ■ 俄羅斯領

○ 城下 ○ 山脉

嘉永七甲寅秋七月書於江戸淺草槐南橋北一吏舎
北海新發田耘收藏

加算圖書記

20946



尺程里里一為町六十三以

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	〇
百	九	十	七	六	五	四	三	二	一	
里	里	里	里	里	里	里	里	里	里	

五十四
五十四
五十四
五十四
五十四

五十四
五十四
五十四
五十四
五十四

洲

海

蓮

牙

島

陸奥

蝦夷

ノ

ノ

ノ

ノ

ノ

ノ

ノ

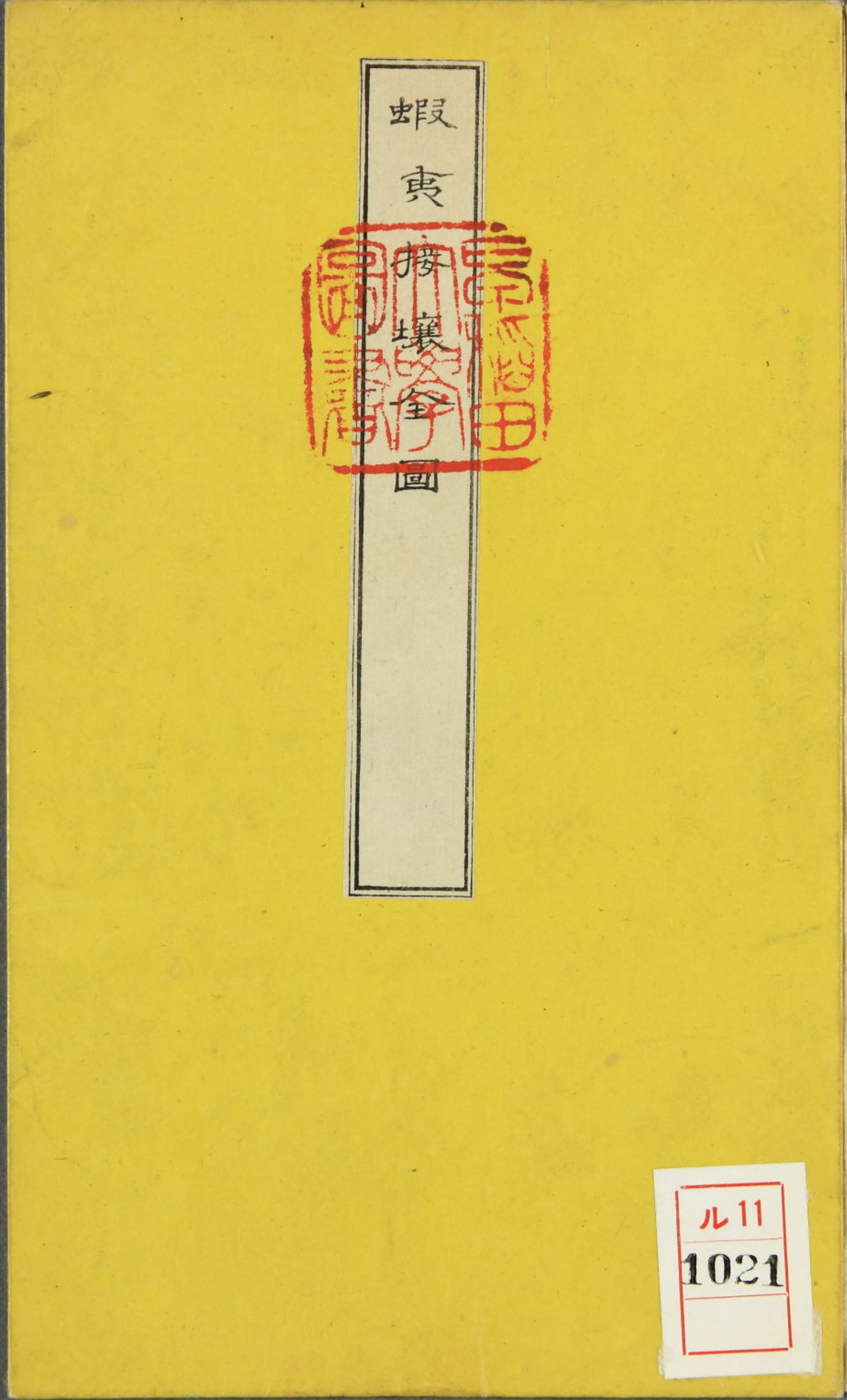
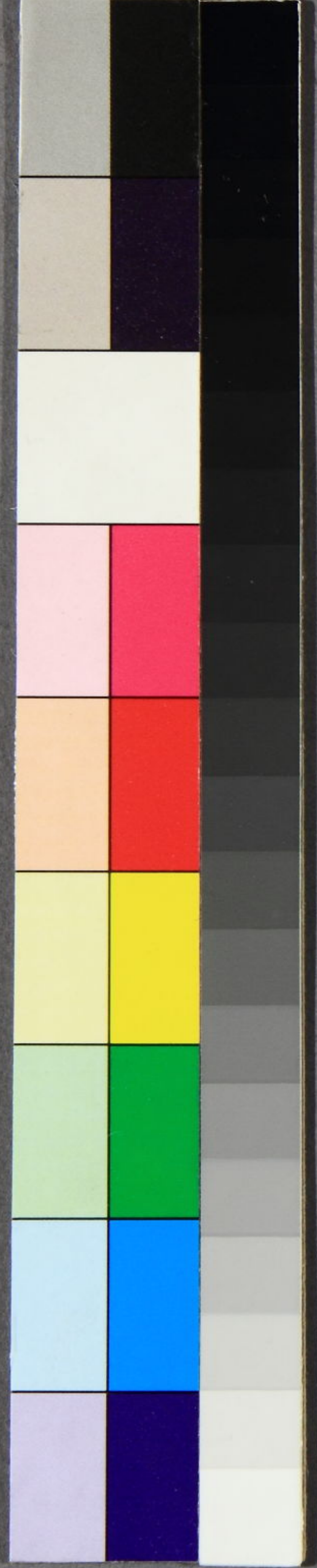
ノ

ノ

ノ

ノ

ノ



蝦

夷



回

ル11
1021



